

2011年9月27日

中国雲南省におけるセメント事業へ追加投資を実施

住友大阪セメント株式会社（東京都千代田区、社長：関根福一）は、2007年以降、香港の嘉華建材と共同で設立した合弁会社（ライト・グランド・インベストメンツ・リミテッド）を通じ、中国雲南省における昆鋼嘉華水泥グループに間接投資をしておりますが、この度、同グループの第4工場（昭通昆鋼嘉華水泥建材有限公司）新設計画に際し、当社はその資本金の一部（8%）に相当する金額を追加投資することを決定しました。

なお、当社の追加投資額は約2億5千万円で、当該工場の生産能力は100万トン、2012年下期から生産を開始する予定です。

1. 昆鋼嘉華水泥グループの事業推移

当社と嘉華建材が間接出資をする昆鋼嘉華水泥グループは、2004年に第1工場（雲南省安寧市）の事業参画以降、雲南省のセメント需要増大に伴い、2008年に第2工場（雲南省保山市）、2009年には第3工場（雲南省曲靖市）と順調にその事業を拡大させ、3工場合計の生産能力は、現在500万トンを超えております。この間、当社は今まで培ってきた生産技術・工場経営のノウハウを活かし、技術指導や人的交流を行うことで、同社の事業拡大を支援し、信頼関係を深めてきました。こうした効果もあって昆鋼嘉華水泥グループの業績は好調に推移し、当社への配当も実施されております。

2. 雲南省のセメント需要および第4工場の事業環境

中国内陸部に位置する雲南省は、急速な経済成長と国策である「西部大開発」を背景にセメント需要の増加が続いており、省政府の試算によれば2010年に5600万トンである省内のセメント需要は、2015年に1.3億トンまで拡大するとしております。

今回、雲南省昭通市に新設する第4工場も、周辺地域には高速道路や複数の水力発電用ダム等を含む大型インフラプロジェクトが計画されており、同工場では、それらの需要を取り込むことにより、早期の黒字化を目指しております。

当社は、今後ともセメント需要の増加が期待できる中国雲南省に加え、その他の成長地域への事業展開も引き続き検討してまいります。

3. 各工場概要

	第1工場	第2工場	第3工場	第4工場
社名	雲南昆鋼嘉華水泥建材有限公司	保山昆鋼嘉華水泥建材有限公司	曲靖昆鋼嘉華水泥建材有限公司	昭通昆鋼嘉華水泥建材有限公司
所在地	雲南省安寧市	雲南省保山市	雲南省曲靖市	雲南省昭通市
セメント生産能力(年産)	260万トン	130万トン	160万トン	100万トン
稼動時期	第1生産ライン 2003年 第2生産ライン 2006年	2008年	2009年	2012年下期

4. 工場位置図

